

為せば成る

為さねば成らぬ何事も
成らぬは人の為さぬなりけり

豊橋市立二川中学校
2年1組 学級通信
令和2年1月7日号

あけましておめでとうございます!!

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。今日から佐藤先生復活！ということで、一応12月までの担任業務でした。しかし、12月20日は、最後の道徳授業、全校集会、学年レク優勝、大掃除に水漏れ対応などなど、最後の学活や帰りの会の時間に落ち着いて話す時間が全くありませんでした。ということで、なんだかうやむやに終わってしまうのも嫌なので、学級通信の紙面でのあいさつとさせていただきます。

3週間という短い間ではありましたが、本当にありがとうございました。英語の授業では教えることができませんでしたが、朝の会や帰りの会、道徳の授業で関わることができました。また、ふれあいノートでみなさんの佐藤先生に対する思いや、授業の感想、その日の出来事など、素直な感想にふれることが好きでした。これからは、廊下の掃除をしながら、見守るつもりです。

さて、令和2年が明けました。「今年、みなさんにとって本当の勝負の年！」です。高校や専門学校、就職などを決める「進路で勝負！」は当たり前のことながら、部活動では最後の全国までつながる「夏の大会で勝負！」です。また、二川中学校を引っ張る最上級生として「最後の行事で勝負！」の年です。先輩の体育祭やソーラン節に懸ける思いを引き継いでいますか？伴奏者までも大きな口を開けて歌声を引っ張る合唱コンクールへの情熱はありますか？最後の1年間は、「友達に言われて」とか、「先生に叱られて」やる、そんな進路や部活動、行事は、3年生ではありません。みなさんには、「最後の勝負」までに3か月あります。この3か月の準備期間を、考え、動き始めることが大切です。みなさんの成長と活躍を楽しみにしています。



《道徳「2020 TOKYO OLYMPIC」より》

(日本陸連が男子400mリレーで金メダルを取るために、短距離選手が100m走か200m走に出場する場合、原則1種目にする方針について話し合いました。)

- 今までのオリンピックには、いろいろな歴史があることを改めて知りました。東京オリンピックでは、たくさんのメダルが取れるようにがんばってほしいので選手たちを応援したいです。
- 1種目にするのはよいと思います。1種目にすれば、チームで交代しながらできるので疲れないうし、その1種目に集中できるので、何種目もやるよりよい結果が出せるのかなと思いました。
- 陸上競技は少し走っただけで疲れるので、それだけその1回に全てを賭けていると思いました。休息をしっかりとらないと翌日の大会では全力が出せないのがわかりました。しかし、その対策として選手が出られる種目を限るとするのはやめた方がよいなと思いました。出るか出ないかは本人次第だと思います。
- オリンピックでメダルをたくさん取るのも大事だけど、一番大切なのは、その競技に出る人のことを考えることなのだなと思った。
- 東京オリンピックを1人1種目にするという考えに初めは賛成していました。けれど、サニブラウン選手の意見を聞き、「100m、200mを出てからがリレー」と言っていたので反対しました。
- 原則とかをつくる前に選手の意見を参考にした方がよいと思いました。でも、日本陸連も選手のことをよく見て考えていたからこそ原則をつくらうとしたと思うのですごくよいと思いました。

